

# 平成29年度一般会計当初予算のポイント

## 魅力ある持続可能なまちづくり予算

### 481億2,500万円 (前年度当初予算比 +20億3,300万円、+4.4%)

【増の主な要因】大崎中学校区小中一体校建設事業や旭・裏館統合保育所建設事業等の投資的経費の増

H29  
予算

#### このまちの基礎体力を向上させる!!!

教育・子育て政策の更なる展開	74.4億円
「ものづくりのまち」の更なる深化	30.2億円
健幸都市への更なる挑戦	2.4億円
安全・安心な暮らしへの更なる追求	37.3億円
全ての人々の尊厳の確保	99.8億円
○大崎中学校区小中一体校の建設	
○海外販路の拡大によるものづくり産業の振興	
○新たな工業流通団地の造成	
○(仮称)まちなか公共施設連携・整備検討委員会の設置	
○地域包括ケアシステムの構築	
○緊急内水対策	
	ほか

#### 人を去らせず、来たる人を 追い求め、歓迎する!!!

若年層の転出抑制、自然動態改善への挑戦	0.1億円
若年層の転入促進	1.9億円
○実学系ものづくり大学の設置、看護系高等教育機関の誘致の推進	
○滞在型職業訓練事業による人材育成	
○多様な保育ニーズへの対応(旭・裏館統合保育所の建設)	
	ほか

#### 人口減少社会、少子高齢化社会 と共存する道を歩む!!!

「高齢者」概念の転換	0.2億円
「社会インフラ」概念の転換	14.5億円
「一極集中」思考の転換	4.1億円
○有償ボランティアの仕事内容の拡大	
○図書館・鍛冶ミュージアム等の複合施設建設の検討	
○用途地域や道路網の在り方の検討(須頃地区における都市空間形成など)	
○新たな住宅団地の造成	
	ほか

(※事業費には一部特別会計を含みます)

長期  
ビジョン

長期ビジョンを踏まえた上で、平成29年度行うべきことを予算化

#### 継続中又は今後想定される主な事業

- 大崎中学校区小中一体校建設事業
- 旭・裏館統合保育所建設事業
- スポーツ・文化・交流施設建設事業
- 図書館等複合施設建設事業
- 実学系ものづくり大学の設置
- 看護系高等教育機関の誘致
- 新最終処分場建設事業
- ★新たな工業流通団地の造成(土地開発公社事業)
- ★新たな住宅団地の造成(土地開発公社事業)
- ★県央基幹病院の閉院(県事業) ほか

#### 事業の推進

厳しい状況を見据えて、これまで確保してきた  
財政調整基金

社会資本整備  
総合交付金など  
国の財政支援

行財政改革  
・公共施設等総合管理計画  
・定員適正化計画 ほか

財政調整基金の計画的な活用

#### 新経営戦略 プログラム

計画目標

45億円以上

あるべき姿

12億円以上

～平成28年度

平成29年度～

平成40年度前後

#### 魅力あるまち

豊かな自然に恵まれた  
歴史と文化の息づく  
創意にみちたものづくりのまち

持続可能な財政の維持

災害や景気低迷等に備えた  
財政調整基金残高の確保

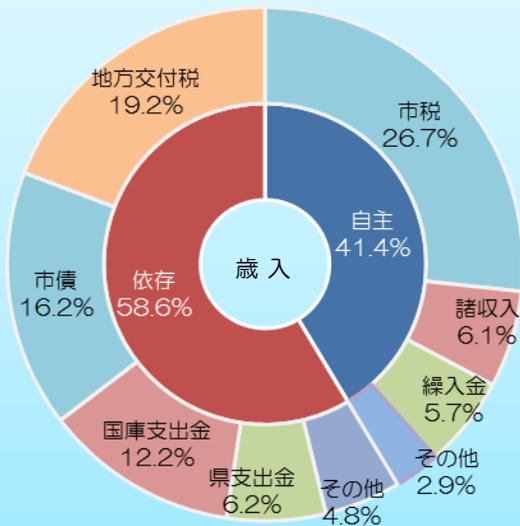


# 財政指標と予算構成比

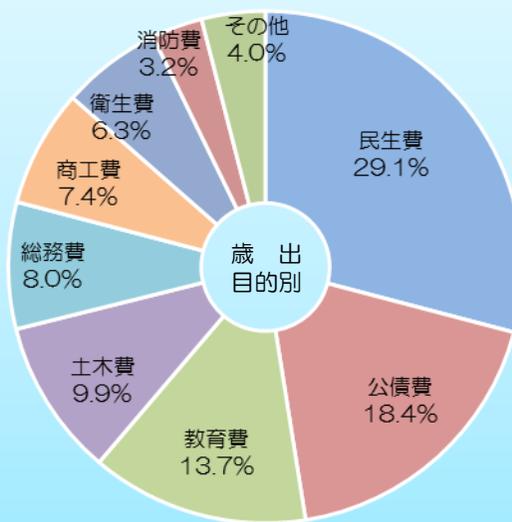
財政指標						
	H24	H25	H26	H27	H28(決算見込)	H29(決算見込)
経常収支比率	92.0%	93.1%	93.4%	92.8%	94.6%	▲ 95.3%
実質公債費比率	14.2%	14.4%	14.4%	14.4%	14.7%	▲ 15.1%
財政調整基金残高	48.6億円	56.0億円	59.1億円	73.1億円	67.9億円	▼ 44.0億円※

※H29（決算見込）の財政調整基金残高は、H28（決算見込）からH29当初予算に計上した繰入額を差し引いたもの

歳入予算構成比



歳出予算構成比（目的別）



歳出予算構成比（性質別）

